

第1回 福岡県イラン情勢緊迫に伴う原油高騰・供給確保対策連絡会議 議事要旨

1 日 時：令和8年4月24日（金） 11：00～12：00

2 出席者：

<会長> 江口副知事

< 県 > 各部次長（総務部、政策企画部、市町村・地域振興部、人材育成・活躍推進部、保健医療介護部、福祉こども政策部、環境部、商工部、農林水産部、県土整備部、建築都市部）

< 国 > 福岡財務支局、九州厚生局、福岡労働局、九州経済局、九州農政局、九州運輸局、九州地方整備局、九州地方環境事務所

3 議事要旨：

（1）副知事冒頭挨拶

- ・ 県民生活と県内経済を守るため、本日まで出席の皆様方と連携し、迅速に対応していくことが不可欠。
- ・ 本会議では、県や国が把握する事業者・業界の動向、支援状況等の情報共有を行い、今後の対策に役立てていきたい。

（2）福岡県各部からの報告

○ 政策企画部

- ・ エネルギー（原油、ガソリン）価格の推移について報告

○ 商工部

- ・ 中小企業向け特別相談窓口には、9件の相談あり
- ・ 主な産業（自動車メーカー、サプライヤー等）に現状大きな影響はないが、今後の影響を懸念

○ 市町村・地域振興部

- ・ バス、タクシー、鉄道事業者の燃料調達や運行に現状大きな影響はないが、今後の影響を懸念

○ 人材育成・活躍推進部

- ・ 労働関係機関・団体や企業からの聞き取りでは、雇用関係での影響は現状なし
- ・ 私立学校の運営も短期的影響はないが、長期化した場合の懸念あり

○ 保健医療介護部

- ・ 医療関係（病院、診療所、薬局）では、現時点では診療が維持されているが、供給不安とコスト上昇が同時に進行
- ・ 高齢者施設の経営にもコスト増による影響あり
- ・ 医薬品等の一部で出荷制限・遅延が発生

○ 福祉こども政策部

- ・ 保育、児童養護、こども食堂、障がい福祉関係などの運営に現状大きな影響はないが、価格高騰の長期化による懸念あり

○ 環境部

- ・ 廃棄物処理における運搬費・運転費の上昇、資材の仕入れ困難・価格上昇等を懸念

○ 農林水産部

- ・ 農業分野の施設園芸や茶、漁業は、燃油セーフティネット措置により現時点では大きな影響はないが、今後の調達や価格高騰を懸念

○ 県土整備部

- ・ 土木等事業者で、必要な資材の価格や調達に一部影響あり
- ・ 施工中の工事資材は確保済で大きな影響なし

○ **建築都市部**

- ・断熱材、防水材、塗料等の建設資材の価格高騰や調達困難が発生しており、工期や請負代金への影響を懸念

(3) **国関係機関からの報告**

○ **九州経済産業局**

- ・国家備蓄放出。原油価格高騰による石油製品価格抑制のため緊急的激変緩和措置を3/19から実施
- ・ナフサ由来の化学製品の供給に偏りが生じないように対応
- ・工業のほか、農業、医療等を含めた供給支援に向け関係省庁との体制を構築
- ・「中東・ウクライナ情勢・原油価格上昇等に関する特別相談窓口」を設置
- ・「中東情勢関連対策ポータルサイト」において燃料油等の供給に関する情報提供を受付

○ **福岡財務支局**

- ・金融機関に対し、①相談窓口設置、②連携支援、③迅速かつ柔軟な債務条件変更対応継続の3点を要請

○ **九州厚生局**

- ・本省に医薬品、医療機器、医療物資に関する情報提供窓口を設置
- ・血液検査分析装置の洗浄剤、消毒液容器、歯科用注射針のコーティング剤等の供給不安を解決済

○ **福岡労働局**

- ・現時点での直接的な雇用の減少は確認されていないが、今後の状況への懸念の声あり

○ **九州農政局**

- ・施設園芸、畜産業、漁業での経営圧迫に対応するため、特別措置やセーフティネットを組み合わせて支援
- ・燃料油等の供給に関する相談窓口を設置

○ **九州運輸局**

- ・運送事業者や自動車整備業者等向けに燃料油等の供給に関する相談窓口を設置
- ・トラック、内航海運に対して燃料高騰分の運賃価格転嫁や燃料サーチャージ制度の導入等を推進

○ **九州地方整備局**

- ・建設資材等の供給に関する相談窓口を設置
- ・工事請負契約書の単品スライド条項の適切な運用を関係団体に周知

○ **九州地方環境事務所**

- ・廃棄物処理に深刻な支障は確認されていない
- ・本省、地方事務所に相談窓口を設置

(4) **副知事閉会挨拶**

- ・国関係機関の皆様には、本日はお忙しい中ご出席いただき感謝申し上げます。
- ・県では、商工部を中心に中小企業向けの「特別相談窓口」をいち早く開設し、きめ細かなサポート体制を構築している。
- ・本日の報告を通じて、原油価格高騰や供給不安が続くことで、様々な分野の事業者や県民生活に広範囲かつ深刻な影響を与える懸念が再確認された。
- ・国の皆様には、本日の議論を踏まえ、地域の実情に即した支援・指導をお願いしたい。
- ・各部においては、所管する業界団体や関係機関と緊密に連携し、具体的な課題やニーズの把握に引き続き務めるとともに、必要な施策を速やかに実施できるよう検討を進めてほしい。

4 **その他：**

配布資料については、以下の県ホームページに掲載予定

<https://www.pref.fukuoka.lg.jp/contents/1st-iran-meeting.html>